



清風通信

令和2年6月号(No.192)水無月
税理士 関 清 二

コロナ対策速報号！

【6月の税務】 ○国税 ☆地方税 ()期限

○令和2分所得税の予定納税額の通知(15日まで)

☆個人住民税第1期分の納付

【税界ニュース】 税理士があまり伝えない税情報

●4/17 政府、全国に緊急事態宣言を拡大発出(京都府は「特別警戒都道府県」に指定)

■4/20 祇園祭山鉾巡行中止決定(58年ぶり) ★京都府緊急事態措置コールセンター 075-414-5907

【税理士業務最前線】 コロナの特効薬(涼顔錠・克己丸・ワクチン「ステイホーム」)

●4/17 全国に緊急事態宣言…緊急事態と非常事態とドウ違うか？早い話が、単なる言葉の違いであり、待ったなしの崖っぷちのこと！「宣言=要請」に「協力金・支援金」はあっても「補償金」はない。「**商売にリスクはつきもの**」が古今東西、万国共通。死活問題！殺生な！納得がいかない！何のために税金を払ってるんだ！…デマや甘い誘いに惑い、物欲しげな顔をすれば必ず怪しげな経営コンサルタントや二セ税理士に付け込まれる！コロナよりよっぽど怖い。涼しい顔をして乗り切るしかない。
●平時に慣れ過ぎた身に辛いのが「緊急事態」だが、「不要不急」の意味すら分からないとなるとかなり重症である…何病？「平和ボケ」という厄介な難病！すぐに「いつまで」とか「ストレス」「困る」と弱音を吐き、我慢できないのが特徴！新型コロナと同様、特効薬がない。緊急事態に今まで通りの生活をしようとするのは無理…今まで通りの生活ができるのであれば緊急事態ではない！緊急事態にテレビを見過ぎるのも精神衛生上よくない…富裕層の素人コメンテーターの発言に無性に腹が立つ…無責任というより無神経！視聴者受けの適当・無難な発言に感わされず、コロナに勝つためにはまずは**自分に克つ**必要がある。
●人生、一寸先は闇…あまり偉そうなことは言えないが…常在戦場、平時に備えを怠ってはならない！①健康②そこそこの蓄え③規則正しい生活④きちんとした納税⑤健全経営⑥身の丈に応じた質素な生活など、普段やるべきことはいくらでもある。昔から「借金も財産のうち」というが、そのためには信用と返済計画が要る。奢らず謙虚に精進、忍の一字なんてのは時代遅れと笑われるが…人間の真価は緊急時に試され決まる…その時過度に他人を当ててはいけませんが、素直に助けを求めよう勇気も必要！

【税界放浪記】 珈琲ブレイク①…放浪者の匂い

私はどちらかというと…口下手で短気者、銭勘定が苦手である。そんな私が人の銭勘定を生業としているのも皮肉な話である。引っ込み思案で人間嫌い、理屈っぽく内弁慶…浮世不適合者だ！いつもこのままではいけないという強迫観念に囚われている。そのため、初対面の人の臭いを嗅ぐことにしている(変態ではない)！数年前、大阪から下京に転入して来られた「瀧田先生」にお目にかかった…初めての支部例会で隣の席をお勧めした。爾来、清風通信を愛読？していただいている。ところが、この先生、その物腰や話しぶりから「ただ者」でない臭いを感じたがD大学の名誉教授という大先生…しばらくして「人それぞれ」というご自身のエッセイ集(泉文堂)をいただき、最近も第2弾「横綱の品格」を贈ってもらった。エッセイの動機は「歳を重ねるうちに、自分の物差や感覚が世の中の流れや常識からずれていないかを確かめたい」…**自分と同じ放浪者の匂い**がする(失礼！)。コロナ後ゆっくり酒を酌み交わしたいものだ！



【四字熟語の達人】 これであなたも四字熟語の達人！ [同義語] ★感想

- 【舞文弄法ぶぶんろうほう】法律の条文を都合よく解釈して乱用すること[舞文巧法]★政治家のそれは困る
- 【焚琴煮鶴ふんきんしゃかく】琴を焼いて鶴を煮る⇒風流心がない、殺風景[清泉濯足]★不粹者は嫌われる
- 【累卵之危るいらんのき】積み重ねた卵⇒すぐ崩れる⇒極めて危険な状況[一縷千鈞]★税界の闇は深い
- 【不断節ふだんせつき】毎日を決算期と思い、借金せず身を慎めば困らない★経営者の戒め
- 【寿則多辱じゅそくたじょく】長生きをしたらただけ恥を晒す★清風税理士の戒め

【清風通信をご愛読いただいている皆さんへ】

長らくご愛読いただき誠にありがとうございました…顧問先以外の皆さんには「200号(令和3年2月号)」をもって送付を終了させていただきます。HPで引き続きご愛読ください。いつも元気で税界を放浪していますのでお声がけ下さい。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5



撫子(大胆・貞節)



【明治瓦版⑥】 明治37年(1904) ※我楽多市(別冊あり)
【出来事】日露開戦！旅順攻略の136日(死傷者15,860人)！日本軍「脚気論争」(細菌？栄養障害?) 梅・常陸時代(相撲)！軍事予算、3億8000万円！上野・浅草間に市電開通(鉄道馬車消える)！北越鉄道開通！小学校教科書、国定に！パナマ運河着工！仏大開校！京都・二条駅完成(H8梅小路公園に移築)！日本初の百貨店「三越」誕生！島崎藤村「藤村詩集」刊行！松下幸之助(9)、自転車店に丁稚奉公！ニューヨーク地下鉄開通！サイ・ヤング(ボストン・レッドソックス)、初の完全試合達成！タバコ専売！**初の2階建て電車登場**(大阪・花園橋-築港間)！バプロフ、ノーベル生理学・医学賞受賞！
【訃報】4代目三遊亭圓生(57)、日本近代解剖学の祖・田口和美(64)、A・ドボルザーク(62)、初代市川左団次(62)、小泉八雲(54)、A・チャーホフ(44)、日本海軍の創始者・河村純義(67)、乃木勝典(24)、乃木保典(22)、日本写真術の祖・上野彦馬(65)

【京都案内】 6月の京都…【京の祭と行事365日より】緊急事態、せめて写真で楽しんでください！京都…毎日どこかで祭や行事がありますので、来年はお越しやす！



①貴船祭(貴船神社)②祇園放生会(巽橋)④歯供養(めりこべ地蔵)紀州梅道中(下鴨神社・上賀茂神社)⑥嵐山若鮎祭(嵐山公園)⑩田植祭(伏見稻荷大社)⑯声明(しょうみょう/仏典に節をつけたもの)と三弦を聞く会(十輪寺/業平寺ともいう)⑰竹伐り会式(鞍馬寺)⑱夏越大祓(吉田神社)【⑳鞍馬竹伐り会式(鞍馬寺)】(故事)平安時代、大徳峯上人が鞍馬寺で修業をしていると、二匹の大蛇が現れた。上人は一匹を三段に切り捨てたが、もう一匹は仏法に従ったので許し、鞍馬山の御香水を絶やさぬよう命じて放してやった。
★八本の竹を蛇に見立てて東西二組の僧兵姿の法師が大竹を切り落とし、室内に駆け入る速さを競う。東が勝つと「近江」が、西が勝つと「丹波」が豊作になると伝えられている。

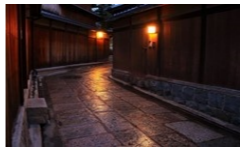
【四季彩】 飛魚

小骨が多く、脂肪分が少なく味は淡泊だがコクがある…新鮮なら刺身が最高で旨い！塩焼きやフライもいい。日本海沿岸地域では「アゴ」といって、練り物やダシの材料に使われる。最近では「アゴ出し」といって、特に、炙って焦がした「焼アゴ出し」は香ばしくうどんやラーメンのダシに使われる。西日本では、頭部の丸いものを「丸トビ」、角ばっているものを「角トビ」といい、角トビがやや高級。背は青というより藍色で腹は白。海面2m位を軽く100~300mを飛ぶ。飛魚の卵は「トビッコ」と呼ばれ、軍艦巻で食される。青魚特有の臭みがなく安くて旨い。【栄養価】飛魚はビタミンEが多く、動脈硬化や心筋梗塞予防に良いと言われてる。また、ナイアシンも多く含まれており「**二日酔い予防効果**」があり、酒好きにはうれしい魚だ。



【人に話したくなるあぶり】 京都雨情

【雨もいろいろ】①卯の花腐たし(本格的な梅雨になる前の長雨/卯の花も腐る)②送り梅雨(梅雨明け近くに振る強い雨)③返り梅雨(一度梅雨明けしたように晴天が続いてから、また天気がぐずつくこと)④空梅雨(ほとんど雨が降らない梅雨/照り梅雨)⑤神立(雷雨や夕立)⑥喜雨(早魃が続いた後の恵みの雨/慈雨)⑦狐の嫁入り(天気なのに急に雨が降り出して止むこと)⑧五月雨(旧暦五月の田植えの時期に降る雨)⑨翠雨(初夏の青葉に降りかかる雨/緑雨)⑩茅花流し(ちかやの花が咲く頃に降る雨)⑪虎が雨(旧暦五月二十八日は曾我兄弟が討たれたので、この日は雨が多く命日にちなんで呼ばれる/曾我の涙雨)⑫霖雨(何日も降り続く雨/淫雨)



【雨に合うもの】①和傘(竹に亜麻仁油を塗った和紙で作られた日本伝統の傘)②蛇の目傘(開くと丸い白地の輪が蛇の目のようなことから)③番傘(商家で客に貸したり使用人に使わせたやや粗末な和傘、紛失ないように屋号や家紋、番号を付けた)

【雨上りに歩きたい京都】①祇園新橋花見界隈②東山石塀小路界隈③南禅寺界隈④西陣界隈…雨上がりの濡れた石畳ほど落ちくものはない、ネオンや人家の灯を映して心を癒してくれる。

【事務所日より】 父の日 ※すべて無断転載

☆今月号の裏面⇒我楽多市(明治37年)

☆同封…令2改正税法のあらまし(総合業契約顧問先様のみ)

※QRコードをスマホで読み込んで関事務所のHPを見てください。。

